

葉 だより

暦の上では秋なのに暑い日が続いていますが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。



福祉クラブ生活協同組合（1989年設立）は、日本で神奈川にしかない福祉専門の組合です。家事介護 W.Co 葉は、この生協に属している組織です。

葉は、所属するメンバーが出資した資金により運用されています。葉の活動範囲は多摩区に限定して、「お互いさまの助け合い」をモットーに地域貢献をしています。

提供するサービスには、介護保険サービスと自主事業サービスがあります。

介護保険サービスを受けるためには「認定」を受けなければなりません。

サービスを受けるためには、福祉クラブの「組合員」登録が必要です。

介護保険サービスの提供サービスは限定されていますが、自主事業サービスの範囲は広く、庭掃除・倉庫整理まで含まれています。

現在、葉では、三十余名の男女ワーカーが地域貢献に積極的な活動をしています。（清田進）

中野島事務所にて打ち合わせ中



新メンバーの声

栞で働くようになってまだ4ヶ月を過ぎたばかりです。
長い間、母の自宅介護をしていたとき、掛かりつけの医師、看護師、ヘルパー、歯科医と多くの方に助けていただきました。

その母を3年前に亡くし、それから1年過ぎた頃「タウンニュース」で栞のことを知り入会しました。

私の仕事は小学生の女の子を学童に迎えに行き、お家に送り届け、夕食の下準備、洗濯物の取り込み・たたむなどの仕事です。

短い時間ですが、少しでも役に立っているかな・・・と思うと、嬉しく楽しくやり甲斐も出てくるようになりました。少しでも長くお手伝い出来たらと願っています。

頑張ります!! 働くことに感謝!! (白根淑子)

タウンニュースの栞の紹介記事を見、好奇心から事務所に顔を出し、はずみで入会してから10ヶ月、今は週1回のワーク(利用者宅の料理)をしています。

今まで、家族のためにしか、料理をしなかった私。

しかも得意でない料理をしている私にとっては、新しい挑戦でした。「ご苦労様」「ありがとう」の言葉が心地よいのです。

特に私より年長の方々の活動する姿には感動しています。

「もう年だから」、「今更」という言葉を使えなくなっている私です。

自分のペースで続けています。(K・T)

私は昨年11月に福祉クラブ生協多摩家事介護W.Co 栞に入会しました。

会社を退職し2年半ほど経過していました。

会社との繋がりを絶ち、地元の仲間作りを模索していました。そんな折、栞を知ったのは情報誌タウンニュースの広告でした。

地域に根差した活動をする栞に加入することにより地域デビューを果たしました。

各種行事への参加により生活にメリハリがつきます。

私は庭掃除・窓拭き・草取りなど、主に力仕事を要する家事支援サービスに従事しています。

年齢に関係なく、健康でやる気があれば、誰にでも出来ることが気に入ってます。

栞の家事介護支援サービスで、高齢者が住み慣れた地域で、安心して生活を続けられるよう暮らしをサポートしていけたらいいなと思っています。(原拓己)

9月の予定 9/13(木)、14(金) 10:30~12:00
中野島事務所にて合同説明会を行います。